

平成25年度版「成果レポート」第1章の構成について(協議)

1 第1章構成案の考え方

- ・平成24年度版「成果レポート」の構成から大きく変更はしない。
- ・平成24年度から、ビジョンの計画期間がスタートしていることから、1章の(2)「平成24年度の主な取組」の内容は、行動計画における施策等の目的や政策体系に基づき記述する。
 (※24年度版では単年度の方針である「平成23年度県政運営の考え方」に基づき記述。ただし、便宜上、「みえ県民力ビジョン」の政策体系により整理した。)
- ・行動計画に加えて、平成24年度「三重県経営方針」に基づき、取組の結果を総括する必要があることから、1章の(3)「平成24年度の取組の総括」において「全庁を挙げて取り組む5つの課題」に関する取組結果を記述する。

2 構成と記述内容(案) ※下線部は、平成24年度版「成果レポート」からの変更箇所

第1章 平成24年度の県政運営と平成25年度の経営方針

(1) 平成24年度を振り返って

＜平成24年度の県政を取り巻く国内外の状況＞

(2) 平成24年度の主な取組

① 『守る』～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～

※「守る」に関連する出来事、取組結果を政策毎に記述するとともに、関連する幸福実感指標の24年度値と推移状況にも言及。

② 『創る』～人と地域の夢や希望を実感できるために～

※「創る」に関連する出来事、取組結果を政策毎に記述するとともに、関連する幸福実感指標の24年度値と推移状況にも言及。

③ 『^{ひら}拓く』～強みを生かした経済の躍動を実感できるために～

※「拓く」に関連する出来事、取組結果を政策毎に記述するとともに、関連する幸福実感指標の24年度値と推移状況にも言及。

(3) 平成24年度の取組の総括

<平成24年度「三重県経営方針」～全庁を挙げて取り組む5つの課題～>

※平成24年度「三重県経営方針」において、「部局の全ての職員の共通事項として自覚し、最優先で取り組む」とした5つの課題に関する取組結果を記述。

- ① あらゆる危機に対して万全な備えを
 - ・危機管理体制の充実、危機発生時の対応など
- ② 一日も早い紀伊半島大水害と東日本大震災からの復旧・復興に向けて
 - ・紀伊半島大水害復興イベントの開催や施設等の復旧状況、東日本大震災被災地への支援など
- ③ 日本経済をリードする三重をめざして
 - ・グローバル化への対応、多様な主体との連携、製造業とサービス業の融合など
- ④ 「幸福実感日本一」に向けた計画的かつ創発的な取組
 - ・「選択・集中プログラム」進捗状況、職員の政策立案能力、情報発信力の向上など
- ⑤ 行財政改革先進県として
 - ・「三重県職員人づくり基本方針」策定、「三重県行財政改革取組」の進捗状況など

(4) 平成25年度「三重県経営方針」

<参考>県民の皆さんの「幸福実感」について～第2回「みえ県民意識調査」結果の概要～

3 今後のスケジュール

月 日	内 容
4/15	政策会議（第1章構成案）
4/17～	春の政策協議（26日まで）
4/22	共通幹事会（第1章構成修正案、原稿案）
4/25	政策会議（第1章構成案確定、原稿案）
5/7	共通幹事会（原稿修正案）
5/9	政策会議（原稿修正案）
5/16	共通幹事会（成果レポート案）
5/21	政策会議（成果レポート案確定）
6/4	県議会提示（予定）
7月中旬	成果レポート公表